



☆本紙のカラー版をホームページ「本郷ふじやま公園」にてご覧いただけます。

今年も能舞・能管コンサートをお楽しみください

今やふじやま公園の恒例行事になった能舞・能管コンサートが満月の旧暦9月16日に行われます。第六回目になる今年の演目は仕舞が「田村」、「砧」、「松風」、連吟が「芭蕉」です。いずれも戦国、安土桃山期の作品です。



能は信長、秀吉、家康など時の権力者が愛好し、自身も演じました。特に秀吉は文禄2年(1593)3月から金春流の稽古を始め10月には後陽成天皇の御所で3日間にわたる禁裏能を催し25番中12番のシテを勤めるほどの熱心さでした。能の魅力が天下人秀吉の心を捉えました。江戸幕府は大和四座に経済的な保証と再編成を行い、武家の式楽としました。その結果一般庶民とは縁遠いものになりました。しかし、「謡」は別で全国的に愛好者が増え、謡本がベストセラーになり、能の一部を謡に合せて舞う「仕舞」の稽古が盛行し、寺子屋でも謡を教えるようになりました。この流れは能楽の大正・昭和前期の黄金時代につながりました。そして平成13年には世界無形文化遺産に指定されました。

500年以上にわたり天下人から庶民までを虜にした伝統芸能を、今年もふじやま公園の古民家を舞台にした能舞・能管コンサートでお楽しみください。(写真は昨年のもので)

日時：10月16日(日) 16時30分～18時

場所：ふじやま公園古民家主屋

出演者：熊谷眞知子金剛流能楽師、根岸啓子能笛奏者、他社中の皆さん

定員：80名

申込み：往復ハガキで9月20日(火)までに。同日、希望者に公園特製そばを提供(50食、300円)。いずれも申込み多数の場合は抽選。



夏休みに入って、カブトムシ目当ての子どもたちがふじやまの里山を訪れているようで、あちらこちらでカブトムシを捕まえる「装置」を目にする。ちょっと前までは、木の幹にただ砂糖水を塗って翌朝誰よりも早く行って、真っ先に捕まえたものだったが、最近はネットや牛乳パックを使って出られないよう工夫したものが多い。加えて、おびき寄せるえさもバナナやメロンなどが使われている。これも少し前までは、カブトムシどころか子どもの口にもなかなか入らなかったものだ。時代は豊かになっているのかなあ…。



《今年も梅干が楽しみですね》



長い梅雨が明けてすぐの7月30日、ことしも梅の土用干しが始まり、3日間夏の天日に干されました。これからまた瓶の中で旨みを増します。今年は梅雨明け後の雨にたたられ、連続3日ではなく、入れたり出したりの通算3日とボランティアは苦労しましたが、その分味は良いはずと太鼓判。さらに例年より多めの42kgも作ったため、新年の七草粥のときなどにはたっぷり味わうことが出来そうです。



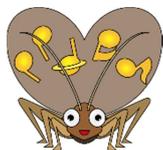
《ポケモンがふじやま公園にも出現》



スマートフォン向けゲーム「ポケモンGO」が日本に登場した7月22日、早速ふじやま公園古民家周辺にもキャラクターが登場しました。鍛冶ヶ谷口あたりから誘われてくる人が多いようで、古民家周辺はしばらくポケモンの話題で盛り上がりそうです。



《今年のスズムシの鳴き声は古民家主屋でお楽しみ下さい》



例年、ふじやま公園ではボランティアが育てたスズムシを希望者に差上げていましたが、今年は数が少ないので中止します。しかし、古民家主屋土間で育てていますので、来園いただき鳴き声をお楽しみください。

昔のくらしシリーズ “団扇(ウチウ)と扇子(センス)”

Q: 団扇と扇子の違いは?

A: 両方とも風を起こす用具で、扇風機やクーラーが出現する前の涼をとる主役でした。涼をとる他に虫を追い払う、日光を遮るなど夏に活躍する生活の小道具でした。団扇は奈良時代に中国から伝来し、当初は丸形と方形とがありましたが丸形が一般化し団扇の文字が充てられました。扇子



は団扇を原型にして平安時代に日本で発明され、折りたたみができます。扇子は上品でおしゃれな感覚に対して、団扇は庶民的でくつろいだ感じの道具というのが特徴です。扇子は儀式や祭礼の場に使われる場合が多く、団扇はにぎやかな御神輿担ぎや浴衣がけの盆踊りといった庶民的な雰囲気合います。

時にはクーラーを忘れ、昔の穏やかな涼感を味わっては如何ですか。



シモツケ バラ科

北海道から九州にかけて日本各地に自生する。寒さに強く、日当たりを好む。古くから庭木として栽培され下野の国(栃木県)に産したことがこの名の由来。5～8月、桃色または白色の小さな花を集合体で咲かせる。秋には紅葉する。仲間にコデマリやユキヤナギ。園内では随所に植栽、特に元大橋口のものが見どころ。名前が似ているシモツケソウとは葉の形が違う。



《炭焼き広場を一新します》

先ごろ炭焼き広場の竹垣をボランティアの手で改修しましたが、引き続き、広場内の整備に取り組めます。



石焼き芋の窯(昨年の収穫祭)

炭焼き窯の煙突を改修し窯の効率向上を図ります。また、今年初めに伐採したケヤキの切り株や広場内にいつのまにか集まった廃材などを撤去・整頓します。このことにより、近隣小学校生徒の炭焼き体験や中学生の職場体験などがより安全・スムーズに実行しやすくなります。そして目玉は石焼き芋窯の新設です。収穫祭の人気者の焼き芋を焼く窯は、これまでボランティアがその都度造り替えていましたが、このたび、石焼き芋以外にも利用できる常設の窯を作ります。どんなおいしい焼き芋ができるのか今年の収穫祭が楽しみです。

『いろり辺雑記』 から(原文のまま)

『ながしソーメンできました。いろいろなものがあり、楽しかったです。』
(5年生 市内 仲間と)



平成28年9月度ボランティア活動予定

部会・事項	日程	部会・事項	日程
事務局会議	2日(金)	古民家歴史部会 部会	11日(日)
農芸部会 部会	15日(木)	古文書解説勉強会	4日(日)
作業	月曜日 木曜日	歴史探訪	7日(水)
里山部会 作業	10日(土) 17日(土)	クリーンアップ	6日(火) 20日(火)
	25日(日)	広報部会	
工作棟部会 部会	14日(水)	ふじやまだより編集会議	4日(日)
子ども工作準備	適時	印刷	11日(日)
囲炉裏守 囲炉裏焚き	当分の間 休みます	ホームページ制作打合せ	25日(日)

登録ボランティアを募集しています。公園事務所(TEL 045-896-0590)へご連絡下さい。

体験教室のお知らせ

手づくりをお楽しみ下さい。お待ちしております。

教室名	日 時	内 容	参加費	応募期限
木版画教室 (全4回)	9月3日(土) 10月1日(土) 11月5日(土) 12月3日(土) いずれも 13時～16時	ハガキ大の朴材に賀状に適した 絵を彫って摺刷します	200円	8月26日(金) 12名
植物画教室 (全4回)	9月5日(月) 10月3日(月) 11月7日(月) 12月5日(月) いずれも 13時～16時	図鑑の挿画のように植物を写実的 に表現します(一般の絵のよう に誇張や省略をしません)	無 料	8月26日(金) 12名
押し花絵	9月14日(水) 13時～16時	押し花にした植物を額にデザイン します	2,000円	8月30日(火) 5名
里山の そば打ち塾	9月24日(土) 10時～12時	手打ちそばの基本を学び美味し いそばを打ち、試食します	800円	9月12日(月) 10名
布細工 (全2回)	①10月6日(木) 13時～16時 10月26日(水) 〃 ②11月10日(木) 〃 11月24日(木) 〃	来年の干支、酉を作りましょう (①10月教室、②11月教室のい ずれかに申し込み)	1,000円	9月23日(金) 各教室 12名
絵手紙 (全2回)	10月11日(火) 13時～16時 10月18日(火) 9時～12時	はがき絵の基本を学び実際に画 いてみる	600円	9月27日(火) 12名
篆刻 (全3回)	10月15日(土) 10月29日(土) 11月5日(土) いずれも9時30分～12時	「はじめての篆刻入門」 石印材に年賀状に押す文字を刻 ります	1,000円	9月28日(水) 12名
子ども工作	10月16日(日) 10時～11時 〃 13時～14時	いい夢見よう～ドリームキャッチャ ー作り (小学生)	無 料	当日先着順 各10名
七宝焼	10月18日(火) 13時～15時	ハートの形のペンダントを作りま す	600円	10月4日(火) 6名
デコパージュ	10月21日(金) 13時～15時	ファスナーポーチ、大、小にペー パーナプキンをデコパージュ	800円	10月14日(金) 8名
フラワー アレンジメント	10月27日(木) 13時30分～ 15時30分	実りの秋	2,000円	10月11日(火) 8名

(1) 応募要領：往復はがきに、教室名、氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号を書いて
応募期限までに本郷ふじやま公園へ

(2) 応募者多数のときは抽選 (3) 持参品：返信はがきで連絡します。

・・・お知らせ・・・

★ いろいろ端むかし話の会 いろいろの火を囲んで神奈川や日本のむかし話を楽しんでみませんか
日 時：9月15日(木) 10時30分～11時30分 場 所：古民家主屋いろいろ端
定 員：15名 当日参加自由 無料

★ 7月ふじやま公園来園者数 7月度来園者数 1,659名 28年度累計 7,751名

・開館時間：9時～17時	・入館料：無料
・休館日：毎月第1水曜日(9月7日)	
・クリーンアップ：毎月第1・3火曜日10時～11時(9月6日・20日)	



本郷ふじやま公園運営委員会

〒247-0009 栄区鍛冶ヶ谷1-20

TEL：045-896-0590

FAX：045-896-0593